



とっぱずれ



銚子東ロータリークラブ Weekly Bulletin NO. 2435



ロウバイ

第2435回 例会 令和5年2月14日

点 鐘 … 石毛 園子 会長

ロータリーソング … 我等の生業

来訪ロータリアン紹介

… 親睦活動・家族委員会

会長挨拶 … 石毛 園子 会長

御祝披露 … 石毛 園子 会長

誕生祝 … 石毛 正明 会員(2月9日)

結婚記念日 … 石毛 正明 会員(2月10日)

入会記念日 … 川津 光雄 会員(2月8日)

幹事報告 … 飯田 貴之 幹事

ニコニコBOX … 親睦活動・家族委員会

卓話

「会員卓話」 丸山 正紀 会員

出席報告 … 出席・プログラム委員会

来週のプログラム (令和5年2月21日)

卓話

「未定」

銚子税務署 署長 廣瀬 公一 氏

第8回定例理事会 (例会終了後)

お食事「大新」



IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

2022-2023年度 RI会長 ジェニファー E. ジョーンズ



四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- 1) 真実かどうか
- 2) みんなに公平か
- 3) 好意と友情を深めるか
- 4) みんなのためになるかどうか

第2434回例会(令和5年2月7日)

会長挨拶

石毛 園子

本日は、ドローンを活用したロータリーの奉仕活動を2つご紹介いたします。わが東クラブにもドローンを使った事業されている川津会員がおり、ロータリーの友でこの記事を見つけたときに私たちのクラブの奉仕活動のヒントになればと考えて今回発表させていただきます。

1つ目は、ロータリーの友12月号の「ロータリーネットワーク」のコーナーで、相模原RCの「空飛ぶ出前授業・みんなでドローンチャレンジ」と題した記事がありました。相模原RCでは、昨年度60周年を迎えその記念事業として「空飛ぶ出前授業」をはじめられたそうです。この授業では、市内の小学6年生を対象としてドローンの操縦技術とプログラミングを学んでもらうものです。小学生で小型のドローンを持っている児童もいる一方、触りたくても触ったことのない子供もいる現状で、ある意味そこには教育格差が生じています。そこで、相模原RCの会員企業に趣旨を説明し、賛同を得て、費用を抑えた内容で業務委託契約を行ったそうです。市内の校長会に声掛けをしたところ全小学校から参加の意向が示され市教育委員会の後援を受けて実施となったそうです。最後に、今回ほど子供たちにも周りにも喜ばれた奉仕活動はなかったとの感想がつづられていました。

2つ目は、同じくロータリーの友1月号の同じコーナーで、「中学校へドローン寄贈」という記事です。この活動を行ったクラブは松戸西RCです。内容をここに掲載させていただくと「デジタルや科学技術への興味を持ってもらおうと、松戸市内の中学生たちの学習用品としてドローンを寄贈。寄贈式では、市長から「ドローンはこれからの世界をけん引していく大きな手段。身近なものになる一つのきっかけとなれば」と感謝の言葉をいただいた。子供たちの未来がドローンのように上昇していくことを会員一同願っている。」というものです。

これからの将来を担う子供たちが、未来の人口減による人手不足の解消や新しいサービスを展開するためにドローンを活用していった欲しいと願ってやみません。決して、戦争での武器に使われないように。

幹事報告

- 1・ガバナー事務所より
 - ・RLI パートⅡ開催のご案内
 - ・第2790地区ガバナー月信2月号訂正のご案内
 - ・2023年2月 | 平和構築と紛争予防月間 | リソースのご案内
 - ・地区補助金申請書について
 - ・国際奉仕セミナービデオのご案内
 - ・パキスタン洪水救援基金のご協力をお願い
 - ・2790地区ローターアクト 大大大運動会のご案内

受領

- 2・ロータリーの友事務所より

23-24年度ロータリー手帳お買い上げのお願い 受領

- 3・銚子商工会議所より

新春講演会収支決算書 受領

- 4・銚子市国際交流協会より

・【2/16開催】WTCお料理教室のご案内

・【2/19開催】国際交流イベントのご案内

受領

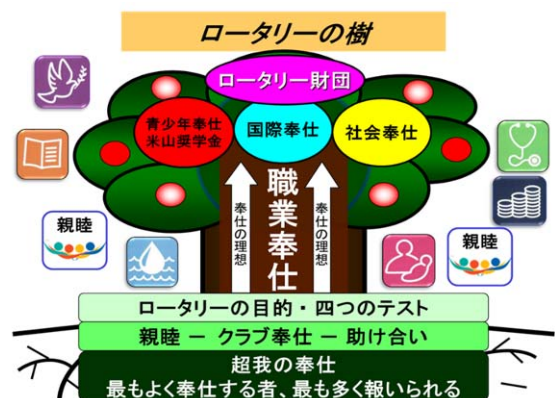
卓 話

「職業奉仕の歴史と変遷」

第2790地区職業奉仕委員会

委員長 小野塚 雄 氏(松戸東RC)

ここに示した「ロータリーの樹」は、2008年に、当時の渡辺好政RI理事が、RI国際協議会で行なった「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」という講演で示したものです。



※『ロータリーの樹・2008』を一部修正いたしております。

そしてこれは「ロータリーの樹・2008」として、2013年のRI規定審議会において正式に採択されました。

ここで着目していただきたい点が二つあります。
一つは、職業奉仕が「ロータリーの樹」の「幹」となっていることです。

もう一つは、「ロータリーの樹」の「根」の部分に、「四つのテスト」「超私の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」「親睦と奉仕」といった「奉仕の理想」の基本概念が示されていることです。

まさに「根」と「幹」、ロータリーの「根幹」が、「奉仕の理想」と「職業奉仕」で構成されている訳です。

2008 年 RI 国際協議会

「ロータリーにおける職業奉仕の重要性について」

講演 渡辺好政 RI 理事

「ロータリーの樹・2008」→ 2013 年 RI 規定審議会で採択

「1905 年、ポール・ハリスら 4 名によって創始された最初のロータリークラブは、その歴史が示すように、初めに、親睦、助け合いから始まりました。すなわち、ロータリーの樹に水と栄養を送る「根」は「クラブ奉仕」であります。

ロータリークラブ会員は、クラブという学校で相手のことに思いを馳せ、相手を助けるという『奉仕の理想』を学び、その真意が『共存共栄』であることがわかります。

『クラブ会員』は、ロータリーの目的を基本として、H. テーラーによって実証され、ロータリアンの行動規範である「四つのテスト」による奉仕活動の実際を体得することによって、ロータリアン』に進化してまいります。ロータリークラブ会員からロータリアンに進化してゆく過程の基盤には、A. シェルドン等の『超私の奉仕』『最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる』が存在いたします。私たちは、この 2 つのモットーを 1 枚のコインの表・裏と考えながら、日常の奉仕活動に邁進しております。ロータリーは「理念の高唱」に終わるのではなく「行動の哲学」なのであります。」

草 創 期

1905 年 2 月、ポール・ハリス、ガスターバス・ローア、シルベスター・シール、ハイラム・ショーレイの 4 人が集い、一業種一人で『実業互恵』と『親睦』の 2 つをクラブ方針としてロータリークラブが誕生しました。

1906 年、ドナルド・カーター入会前に、「会員同士が仲良くなって、金持ちになろう」と言うのは、会員だけのエゴイズムと入会を拒否。

定款改定 第 3 条 シカゴ市の最大の利益を推進し、シカゴ市民としての誇りと忠誠心を市民の間に広める。を追加。奉仕の理念が導入されたことでドナルド・カーターは入会。

ここで「親睦」と「奉仕」が融合したクラブとなる。

その後の変遷

1910 全米ロータリー大会（シカゴ）～1911（ポートランド）

アーサー・フレデリック・シェルドン

He profits most who serves his fellows best

→ 1921 年、シェルドンが「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

(He profits most who serves best)に修正し、行動理念として提唱。

→ 2004 年の規定審議会で He を They、2010 年の規定審議会で They を One に。

ベンジャミン・フランクリン・コリンズ

演説でコリンズが「無私の奉仕」(Service not Self)を引用

→ 後に、コリンズの「無私の奉仕」はいきすぎであるとし、「超私の奉仕」(Service above Self)に修正される。

1912 「ロータリーの目的」(旧「ロータリーの綱領」)を制定する。

1915 サンフランシスコ大会 ロータリーの倫理訓（道徳律）が採択される。

第 11 条 マタイ伝からの引用 第 6 条 厳しすぎるサービスなどの批判から、1951 年にはロータリーのあらゆる文書から消える。これに代わるものとして、1989 年、ロータリアンの職業宣言 (Declaration of Rotarians in Businesses and Professions) を採択した。

(Ideal of Service の提唱)

1922 年ロサンゼルス大会以降

1922 ロサンゼルス大会 身体障害児救済事業に関する決議案を提出。

シェルドンを中心とする理念派とアレンを中心とする実践派の対立が分裂の危機へ。

1923 セントルイス大会 決議 23-34（「綱領に基づく諸活動に関するロータリーの方針」）を採択。

1926 年のデンバー国際大会で「社会奉仕に関するロータリーの方針」に名称変更がなされた (26-6)。その後もう少しづつ改正を加えられ、現在にいたっている。

→ 決議 23-34 第 6 条 g 項が、「論争に終止符」と言われている。

「ロータリアン個人にも、ロータリークラブにも、奉仕の理念に基づく実践が求められているが、ロータリーの奉仕活動の実践は個人奉仕が原則であって、クラブが行う奉仕活動は会員の訓練のための例示である」ことが明記された。

1927 年 ベルギーオステンド国際大会

奉仕部門を、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、に分け

ることを決定。翌年国際奉仕を加え、四大奉仕となる。

1932 ハーバート・テラー 会社再建のため「四つのテスト」考案し実践する。

その後 RI 理事会は四つのテストを職業奉仕の構成要素として採用する。

1954 ハーバート・テラー「四つのテスト」の版權を RI に寄贈する。

1987 職業奉仕に関する声明 (Statement on Vocational Service) 職業奉仕とは、あらゆる職業に携わる中で、奉仕の理想を生かしていくことをロータリーが、育成支援する方法である。

1. あらゆる職業において最も高度の道徳的水準を守り、推進すること。その中には、雇主、従業員、同僚への誠実、忠実さ、また、この人達や同業者、一般の人々、職業上の知己すべてへの公正な取り扱いも含まれる；
2. 自己の職業またはロータリアンの携わる職業のみならず、あらゆる有用な職業の社会に対する価値を認めること；
3. 自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てること。

2016 年規定審議会

「制定案 16-10 奉仕の第二部門を改正する件」を採択

標準ロータリークラブ定款

第 6 条 五大奉仕部門

2. 奉仕の第二部門である職業奉仕は、事業および専門職務の道徳的水準を高め、品位ある業務はすべて尊重されるべきであるという認識を深め、あらゆる職業に携わる中で奉仕の理念を実践していくという目的を持つものである。会員の役割には、ロータリーの理念に従って自分自身を律し、事業を行うこと、そして自己の職業上の手腕を社会の問題やニーズに役立てるために、クラブが開発したプロジェクトに応えることが含まれる。

——ニコニコ——

飯田貴之君

日曜日に市民マラソン小学 2 年生親子の部に参加しました。31 組中 4 位でした。何とか父親のメンツが保てました。

世界理解と平和週間 (2 月 23 日～3 月 1 日)

1905 年 2 月 23 日は、ロータリーの創始者・ポール・ハリスが、友人 3 人と最初に会合をもった日です。この 2 月 23 日を祝う創立記念日は、「世界理解と平和の日」(World Understanding and Peace Day)として遵守されます。この日、各クラブは、国際理解、友情、平和へのロータリーの献身を特に認め、強調しなければなりません。

(ロータリーの友より)

前回の例会(2/7)報告

点 鐘 石毛 園子 会長

出席報告

会員総数	27 名	出席規定除外数	3 名
出席者	18 名	出席率	69. 23 %
1月25日		確定出席率	100 %

来訪ロータリアン

地区職業奉仕委員長 小野塚 雄氏 (松戸東RC)
大岩將道君 (銚子RC)

欠席者 8名

メイクアップ なし

スモールコイン BOX	小 計 ￥ 1, 250-
	累 計 ￥ 35, 070-
ニコニコBOX	小 計 ￥ 5, 000-
	累 計 ￥125, 000-

銚子東ロータリークラブ

銚子市三軒町19番地の4 銚子商工会館4階 TEL0479(23)0750 FAX0479(25)8789

メール c-higashirc@tcs-net.ne.jp URL <http://www.tcs-net.ne.jp/~rc>

例会日時及会場 毎週火曜日 12時30分点鐘 銚子商工会館5階大会議室

会長 石毛園子 副会長 森はるみ 幹事 飯田貴之

クラブ広報・会報委員会 黒田幸一・杉浦 武・石井哲也

表紙題字 網中喜一郎初代会長

R. I 第2790地区

ほととぎす 銚子は国の とっばずれ

古 帳 庵

江戸小網町の豪商鈴木金兵衛夫婦(古帳庵 古帳女)が銚子に遊んだときに

詠んだもので、この碑は圓福(円福)寺に現存する。